

令和元年度東部地区道徳授業研修会

授業研究を通して教員の指導力の向上を図り、小中学校及び義務教育学校における道徳科及び道徳教育の一層の充実に資するため、道徳授業研究会を開催いたしました。各会場校では創意工夫にあふれた授業が展開され、各分科会では参会者の先生方が熱心に協議する姿が見られました。

杉戸町立西小学校

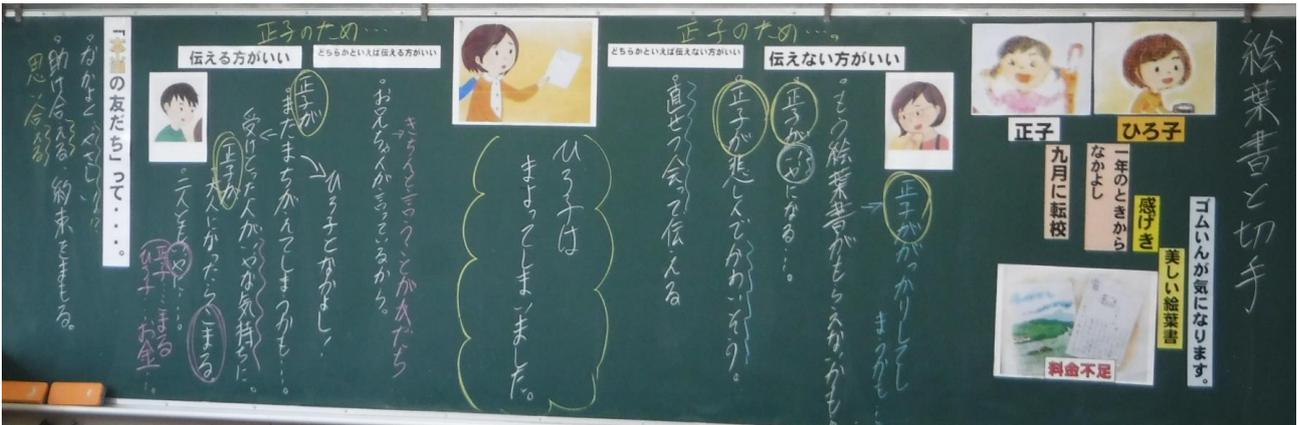
低学年部会

主題名 素直に伸び伸びと 【内容項目 A 正直、誠実】
教材名 「子だぬきポン」(「みんなのどうとく」学研)



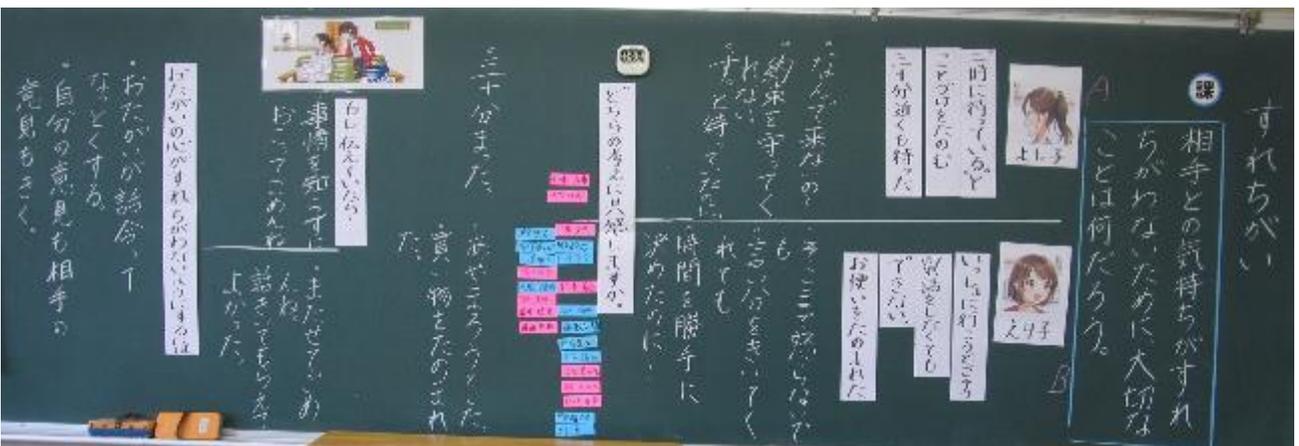
中学年部会

主題名 友達ならどうする 【内容項目 B 友情、信頼】
 教材名 「絵葉書と切手」(「みんなのどうとく」学研)



高学年部会

主題名 相手の立場を考えて 【内容項目 B 相互理解、寛容】
 教材名 「すれちがい」(「みんなの道徳」学研)



参会者の感想

1 研究授業及び分科会をととして参考になったことは何ですか（特に多かったもの）

低学年部会

- ・発問の工夫
- ・話し合い活動の工夫
- ・板書を生かす工夫

中学年部会

- ・話し合い活動の工夫
- ・発問の工夫
- ・書く活動の工夫

高学年部会

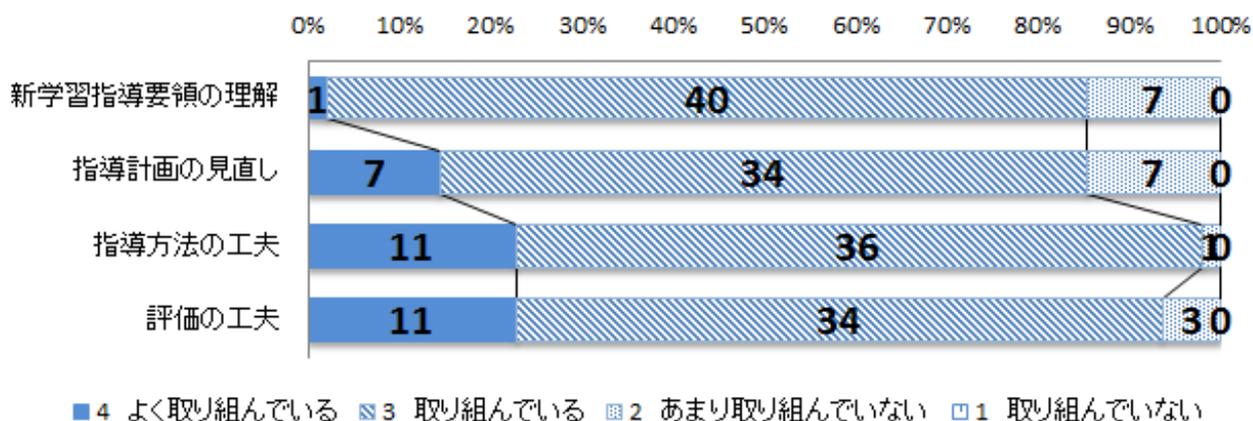
- ・導入における教材提示の工夫
- ・板書を生かす工夫

【その他】

- 発問の方法や繰り返しなど自分も見習っていききたい。
- 教具の工夫、役割演技の方法、話し合いの仕方などとても勉強になった。
- 教師が「この意見につなげて」と声掛けをして児童の考えを引き出していたのが参考になった。
- 部会のグループでの話し合いに多くの時間があり、同じグループの先生方と道徳の授業についての意見交換ができてよかった。

2 「特別の教科 道徳」実施にあたって、現在どのようなことに力を入れて取り組んでいますか

「特別の教科道徳」実施にあたって、現在力を入れて取り組んでいること



3 日頃、道徳科の授業で感じている悩みや取組

- 子供たちを深い学びへと導くような話し合いをどのようなタイミングで、どのような形態で行うのが効果的なのか考えている。
- 思考を深める発問の精選や考えを伝え合う学習方法、教具の工夫や評価の手立て等について、日々研究している。
- グループ等話し合いの仕方や話し合いを深めていくことが難しいと感じている。本日の授業のようなホワイトボードの活用等授業の工夫を取り入れていきたい。
- 評価をする際に道徳ノートを活用しているが、道徳ノートの書き方、書かせ方が難しく感じている。本日の授業で道徳ノートの効果的な使い方を見せていただき参考になった。
- 教職員間の共通理解の図り方が難しいと感じている。自主研修会を行っているが、なかなか広められていないのが現状である。本日の研修報告等を生かして進めていきたい。